

平成 28 年度 【通年】学 Boo 企画書兼募集要項

学 Boo 名	① 座学型	② PBL 型	③ 体験・実習型	開講期		
			○	通年	前期	後期
	日本の伝統美「和のテイスト」研究会			○		
担当者氏名	知念 葉子（キャリア形成学科） 肥留川 嘉子（ // ・文学科） 真東 美也子（キャリアセンター）					
目的	<p>●日本、特に京都に受け継がれる伝統文化の中から日本人の美意識を探求し、長い歴史で醸成され洗練された「和のテイスト」を実生活の中で活かす。</p> <p>●美意識の理解から自身の感性と教養を高め、「和」の精神性をもった心豊かな国際人への成長をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の伝統文化からファッション(衣装・髪型など)の歴史・変遷について知る 美しい所作を知る・体得する（伝統芸能の体験など） きものの扱い方を知り、着付けを体得する（浴衣から晴れ着、「十二単衣まで」） 毛筆・墨による「書しよ」の魅力を知り、自分の名前を毛筆で美しく書く 伝統文化作家・継承者を訪ね、作品鑑賞と和の美に対するお話しを伺う 					
概要	<p>京都は、日本の伝統文化が大切に受け継がれ、生活の随所に「和のテイスト」が息づいている街です。この活動では、資料からの学習と併せて、実地での見学あるいは伝統文化に携わるゲストを迎え、日本人の繊細かつ大胆なデザインセンスに触れ、日本の伝統美についての理解を深めます。 ※好評につき、本年度も同様のプログラムも続行します</p> <p>① <u>舞台芸術・きものの着付けなどの見学・体験から、美しい所作や立ち居振る舞いを学びます。</u> 昨年度、一昨年度は浴衣・着物・婚礼衣装の扱い方や着付け、地毛による結髪(日本髪)の公開講習会、書道、十二単衣の着付けも行いました。フィールドワークとしては、能舞台を訪問し、舞台上での構えや型の体験、能面・能装束の見学、国立文楽劇場での技芸員(今回は語りの大夫さん)の解説と文楽鑑賞、老舗京菓子店では職人さんによる和菓子づくりを見せていただきました。</p> <p>② <u>今年度も本学所有の財産、「十二単衣」(女房装束)を用いて、座学とともに着付けの作法を伝承していただく予定です。</u> 華麗な王朝絵巻として世界中から観光客が集まる京都三大祭の一つ「葵祭」の楽屋(京都御所)で、斎王代をはじめとする装束の準備を見学させていただくことも計画中です。(とても貴重な体験です!!) 将来的には、地域のイベントなどでの教養講座として、この伝統文化を披露できればと考えています。</p> <p>③ <u>毛筆・墨による「書」の濃淡・空間の美しさや躍動感を知り、社会人として身に付けておいてほしい、「筆で字が書ける」ことをめざします。</u> まずは、自分の名前を美しく書けるようになることから始め、楽しみながら文字を書けるように進めます。</p> <p>④ <u>伝統工芸作家を訪ね、伝統文化継承にまつわるお話や作品に込めた思いを伺い、できれば体験学習(陶芸など)を行う予定です。</u></p>					
実施スケジュール	初回日	4/26日(金) 12:10～ 概要説明				
	初回開催場所	女性キャリア開発研究センター内セミナールーム				
	<ul style="list-style-type: none"> 毎月2回程度活動予定。(講師による指導・実演・講習とメンバーでの学習) 夏期を中心に、フィールドワークも予定しています。 活動スケジュールはメンバーと調整して決定します。 					
学生への連絡事項	幅広い分野・テーマの中からメンバーに学んでみたいものを選択してもらいます。自身の学びを、人のために役立てる機会も考えていきましょう。 日本の伝統文化から「美」を学び、体得し、背筋をピンと伸ばした、爽やかな女子大生になりませんか？					